

< 参考様式例 >

学校番号				
3	1	0	0	5

令和2年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 3 年 3 月 15 日

札幌市立 向陵中 学校

1 今年度の重点目標

- ◆ 学びを支える教育環境の整備・充実
- ◆ 「生きる力」「生き抜く力」を育む教育課程の編成と実施
- ◆ 信頼される学校の創造

2 本年度の経営方針

- ◆ 「子どもの立場に立つ」を基本姿勢として教育目標の具現化を目指す
- ◆ 教育環境を整え「生きる力」「生き抜く力」を育む教育課程を編成・実施する
- ◆ 誠実な対応、真摯な研鑽を通して信頼される学校を創造する

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	重点項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
			達成状況	改善方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
目指す子ども像	【考えて行動できる生徒】を育てるため、心を傾けて聞く、思いを発信する	学校への信頼度	A	コロナ禍においても「学校の教育方針の説明」や「行事の充実」について方法を工夫すると共に、生徒が落ち着いて生活できる環境を保つ。	A	A
学校関係者評価委員会による意見		感染症拡大の中にあっても創意工夫をこらして生徒の学習環境の整備に取り組んでいた。また、IT活用等新しい取組については高く評価したい。今後も生徒の安全・安心のための感染防止対策をしっかりととりながら、工夫を凝らした取組を続けてほしい。				
調和のとれた育ち	学ぶ力	「学ぶ力」育成プログラムの実施	B	GIGAスクール構想による生徒一人1台のパソコンの導入に際し研修を深め、授業における生徒の協働の場を増やす。	A	A
	豊かな心	いじめの防止	A	あらゆる場面において命を守る指導に最優先で取り組むとともに、いじめの未然防止に努め、生徒観察・情報収集に努める。	A	A
	健やかな体	「健やかな体」育成プログラムの実施	A	健康学活での携帯電話や薬物防止についての講演視聴を今後も続けると共に、きめ細かな相談活動や、日常観察における丁寧な健康観察を行う。	A	A
学校関係者評価委員会による意見		GIGAスクール構想にともなったICT活用を充実させ、「学ぶ力の育成」「健やかな身体の育成」に努めてほしい。また、今後も生徒との信頼関係のもと、魅力的な授業を構築して欲しい。				
札幌らしい特色ある学校教育の推進	学びの基盤となる【読書】	落ち着いた雰囲気作りをするとともに、「知的好奇心」を高めるための朝読書	A	生徒の落ち着いた学校生活や、しっかりと授業を受ける態度の支えとなる朝読書を続け、本による学びの良さを伝え、生涯にわたり読書に親しむ態度を養う。	A	A
子どもの発達への支援	不登校支援	生徒一人一人の発達を支え、個々のニーズに応えた支援	A	スクールカウンセラーによる相談活動や、相談支援パートナーによる支援を継続させるとともに、民間機関も含めた関係機関との連携を図る。	A	A
信頼される学校の創造	家庭や地域とともに進める学校づくり	学校の取組や生徒の活動状況などの適切な発信	A	保護者集会などの開催が難しい中においても、学校の情報の適切な発信に努める。	A	A
教科等の枠組を越えた教育	進路探究学習（キャリア教育）	社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を身に付ける教育の充実	A	日常の授業や学校行事におけるキャリアの視点を大切に、将来の生活や社会と関連付けながら見直しをもつ機会を充実させる。	A	A
学校関係者評価委員会による意見		学校HPによる情報発信は充実していた。今後も継続してほしい。多様な社会の中、様々な生徒の支援をきめ細かく行ってほしい。学校が地域社会との接点をもつ試みを行ってほしい。				
学校独自に設定する分野	小中接続コーディネーターを中心としたトライアルKなどの取組を通じた、小中接続の充実		B	今年度十分な活動ができなかったことを踏まえ、入学してくる生徒に対してスムーズに中学校生活が送れるよう丁寧な対応を行う。	A	A
学校関係者評価委員会による意見		コロナ禍が続く中でもどのようにして「トライアルK」の取組を進めるかの改善方策が必要である。従来方式にとらわれず、取り組まれることを期待したい。新入生たちの話を聞き、丁寧に対応することで入学への不安を払拭する取組を希望する。				